



地域における 人材育成の取組み

日軽金グループでは、仕事で培った知識・スキルや経験を活かし、自治体や学校などと連携してそれぞれの地域で必要とされている人材の育成のための支援を行っています。

職業講話・科学実験教室

日軽金グループでは、地域の未来を担う子どもたちに向けて、職業人との交流を通して職業観を育む機会を提供するとともに、企業と地域のつながりを理解してもらうための活動を行っています。

日本軽金属(株)清水工場では、地域の中学校に従業員を講師として派遣し、化学プラント工場としてのしくみや仕事の内容などを紹介する出前授業を行いました。また、地元自治体が主催する生涯学習事業では、小学生を対象とした楽しみながら学ぶ科学実験講座を行いました。



中学校での出前授業の様子

障がい者の雇用促進

日軽金オーリス(株)は障がい者雇用促進を目的として設立した日軽金グループの特例子会社*です。日軽金オーリス(株)では従業員が出身の特別支援学校に講師として出向き、自分たちの仕事の説明や社会人としての心構え、働くことの大切さを伝えるための活動をしています。また、特別支援学校からの実習生を定期的に受け入れており、2017年度は15名の実習生が2週間をかけて、日本

軽金属(株)グループ技術センターの館内清掃などの職業体験をしました。

*障がいのある方の雇用の促進や安定を図るために設立された会社のこと



特別支援学校で仕事の説明をする従業員

職業技能習得の協力

さまざまな従業員の技能を活かした活動を通して、地域における雇用創出や就労支援に貢献しています。

日本軽金属(株)名古屋工場では、一宮労働基準協会主催のアーク溶接業務特別教育へ講師を派遣しています。また、実技会場を提供しており、名古屋工場の設備を使用した体感教育も行っています。

日軽金グループの事業所の管理を行っている日軽ニュービジネス(株)では、ビルメンテナンス業務で活躍するビルクリーニング技能士が、新潟県ビルメンテナンス協会主催の清掃作業従事者研修指導者講習会や、新潟県シルバー人材センター連合会でのビル清掃員講習で講師を務めています。



講習会の様子

防火・防災事業への協力

静岡市では市民の防火・防災意識を高めるため、防災協会による消火競技大会が年1回開催されています。参加者は小型ポンプ、屋内消火栓、水消火器などの各種項目で操作技術を競っています。

日本軽金属(株)蒲原製造所と清水工場からは、毎年、この大会に事業所の選抜メンバーが出演して日頃の訓練成果を存分に発揮しています。さらに、審査員や競技委員としても参加し、大会運営に協力しています。



消火競技大会の様子

社会貢献会計

2017年度は上記のような取組みを含む282の地域プログラムに参画し、社会貢献に関する支出額の合計は約133百万円となりました。

●社会貢献に関わる支出額

